

～たるみに関する意識調査～

ほうれい線が見た目年齢を左右する 1cmの差が約6歳あなたを老けさせる！

ロート製薬株式会社では、2012年7月に、たるみに関する意識や実態について、全国の20代から40代までの男女約450名を対象に意識調査を実施しました。

調査の結果、「ほうれい線、口元のたるみ」は、見た目年齢を判断する上で大きなポイントである一方、たるみを感じつつもケアしている人はわずか2割という実態が明らかになりました。調査結果の詳細につきましては、以下にてご報告させていただきます。

◆あなたの年齢は「ほうれい線」で判断されている

○女性の年齢を判断するポイント第1位は「ほうれい線」

「正面に向かい合って座った時」は要注意！

女性の年齢を判断するポイントについて76.3%が「ほうれい線」と回答

一方で、男性の年齢を判断するポイントは「目じりのしわ」が第1位(48.8%)

○ほうれい線が1cm伸びると約6歳見た目年齢アップ

ほうれい線の長さだけを変えた画像を比較した結果、ほうれい線が約1cm伸びると見た目年齢が5.87歳上がる

○30代以上の女性は、7割以上が「ほうれい線・たるみ」で自分の年齢を感じる

30代女性は77.7%、40代女性は70.9%が「ほうれい線、たるみ」で自分の年齢を感じている

○約8割の女性が「たるみ」を感じつつも、実際にケアしているのはわずか2割

女性の79.3%がたるみを感じている一方で、実際にケアをしているのは22.3%のみ

◆印象アップのカギは「肌のハリ」

○見た目に好印象を与えるポイントは、肌の「潤い」よりも「ハリ」！

女性の見た目に好印象を与えるポイントは、男女とも「肌にハリがある」が第1位

○30代以上では肌のハリが保てている女性はわずか2割

20代女性の4割が「肌のハリを保っている」のに対し、30代を超えるとわずか2割に減少

○男女とも「顔のたるみ」で魅力が半減する

男性も女性も、魅力が半減するのは「顔がたるんでいる」とき

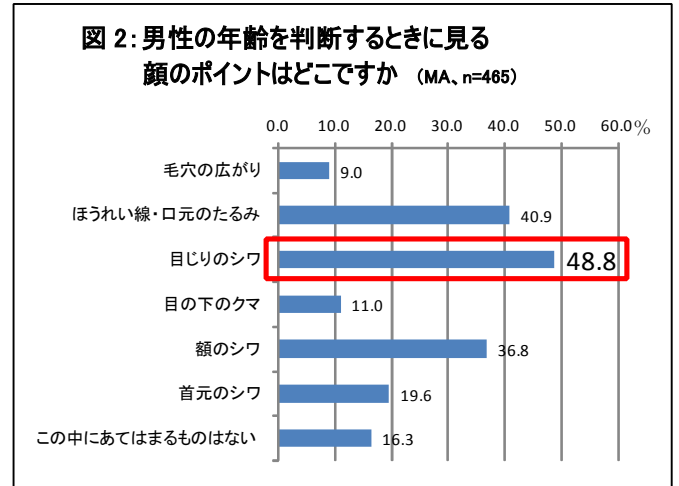
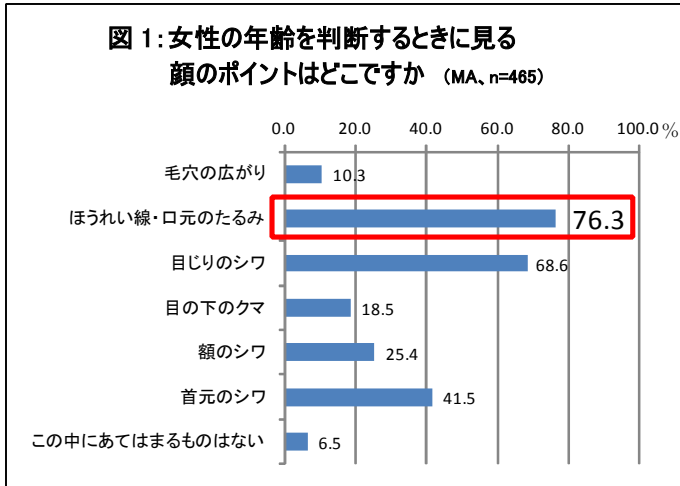
○恋多き女性ほど、肌にハリがある

肌のハリを保っている女性ほど、常に恋をしている

<女性の見た目年齢は「ほうれい線」がポイント>

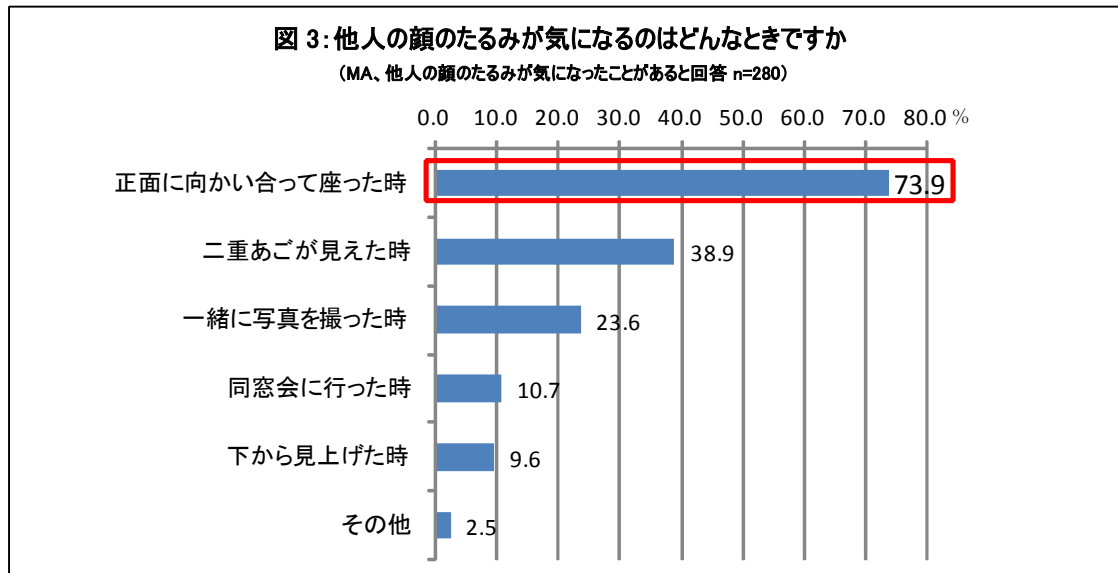
①女性の年齢を判断するポイント第1位は「ほうれい線」。

「女性の年齢を判断するときに見る顔のポイントはどこですか」という質問に対して、全体の76.3%が「ほうれい線」と回答しました。それに対して、男性の年齢を判断するポイントは48.8%が「目じりのシワ」と回答。この結果から女性の見た目年齢を決める上で「ほうれい線」は大きな要素であるということがわかります。



②「正面に向かい合って座った時」は要注意！

他人のほうれい線が気になる瞬間は「正面に向かい合って座った時」が最も多いという結果になりました。食事やデートの際、気になる相手に少しでも若く見られたいなら正面の席は要注意かもしれません。



<見た目年齢を左右するのは「ほうれい線」>

③ほうれい線が1cm伸びると約6歳見た目年齢アップ

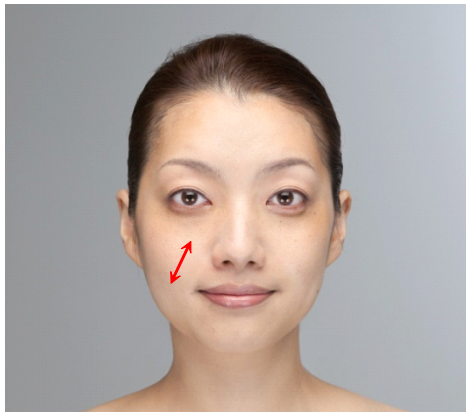
ほうれい線の長さだけを変えた2枚の女性の写真で見た目年齢を比較したところ、ほうれい線が1cm長くなると5.87歳年齢が上に見えるという結果になりました※。「ほうれい線」が見た目年齢を判断するうえで大きなポイントとなっていることがわかります。

図4:②は①に比べて何歳年齢が上に見えますか (FA、n=465)

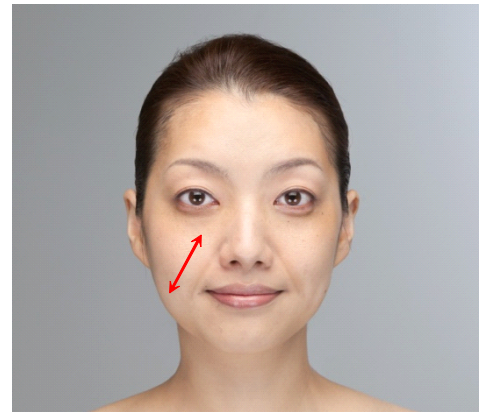
	全体	男性	女性
平均(歳)	6.93	6.17	7.32

全体:n=465
男性:n=156、女性=309

①ほうれい線 4.16cm



②ほうれい線 5.34cm



ほうれい線の長さ

+1.18cm

※ほうれい線の比較について、東京工芸大学工学部 森山剛助教の年代別ほうれい線平均値データを使用

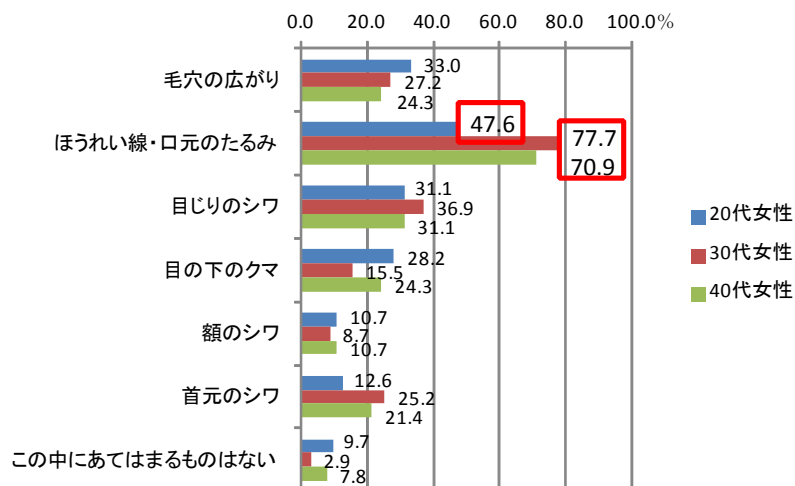
(20代:4.16cm、30代:5.03cm、40代:5.34cm)

※算出方法:ほうれい線が1.18cm伸びると見た目年齢が6.93歳上がるという結果を1cmに換算

④自分の年齢を感じるポイント第1位は「ほうれい線・たるみ」。30代以上で急増

女性に対して「自分の顔のパーツで年齢を意識する、変化を感じるのはどんなことですか」という質問をしたところ、30代以上の女性は7割以上が「ほうれい線、口元のたるみ」と答えました。20代女性は「ほうれい線・口元のたるみ」の回答が半数以下ということから、30代がたるみを感じ始めるターニングポイントとなっているようです。

図5:自分の顔のパーツで年齢を意識する、変化を感じるのはどんなことですか (MA、女性 n=309)



<たるみを意識しているが、実際にケアするまでには至っていない>

⑤女性の約8割が「たるみ」を感じつつも、実際にケアしているのはたったの2割

女性に対して「自分の顔のたるみを感じたことがありますか」という質問をしたところ、約8割が「ある」と回答、特に40代では9割以上がたるみを感じたことがあるという結果になりました。

また顔のたるみやしわでケアをしたい部分については、各年代ともに「ほうれい線や口元」が1位という結果になりました。

しかし、たるみを感じつつも実際にたるみのケアを行っている方は女性でも2割にとどまっており、ケアをしたいと思っながらも実行にまでは至っていないという意識と実態のギャップが浮き彫りになりました。

図6: 自分の顔のたるみを感じたことがありますか。

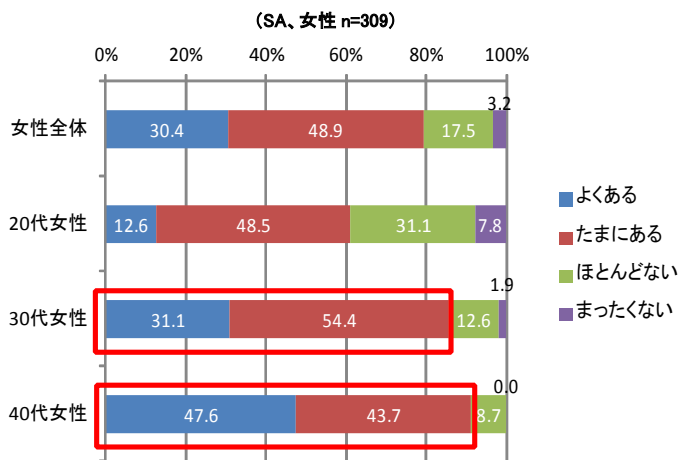


図7: 顔のたるみやしわについてケアをしたい部分はどこですか。

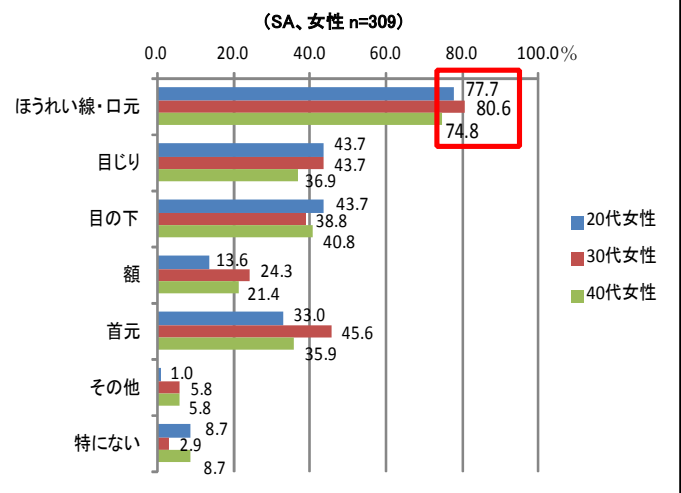
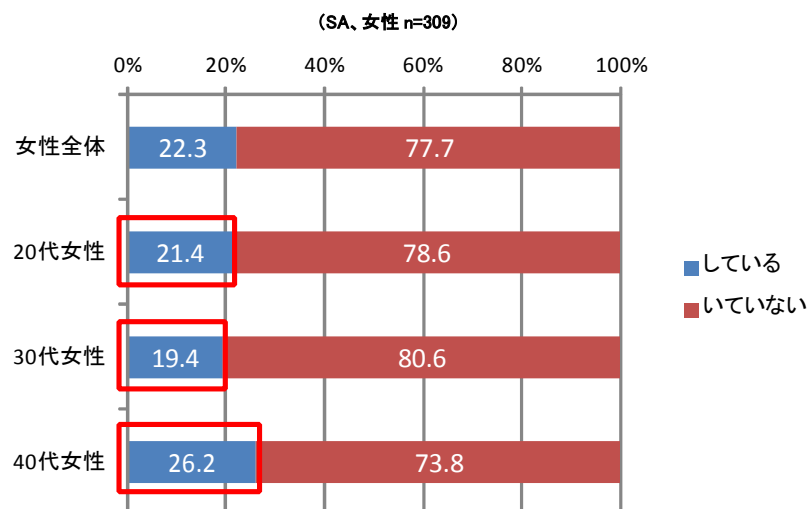


図8: たるみのケアをしていますか。



⑥自分のほうれい線より、他人のほうれい線が気になる

「顔のパーツで年齢を意識する、変化を感じるのはどんなことですか」という質問に対し自分の顔、他人の顔の両方で「ほうれい線・口元のたるみ」が最も多い回答となりました。また、他人の顔のほうれい線が気になるという回答が自分の顔に比べ上回っており、自分のほうれい線より、他人のほうれい線が気になるという結果が見えてきました。

図 9: 自分の顔のパーツで年齢を意識する、変化を感じるのはどんなことですか

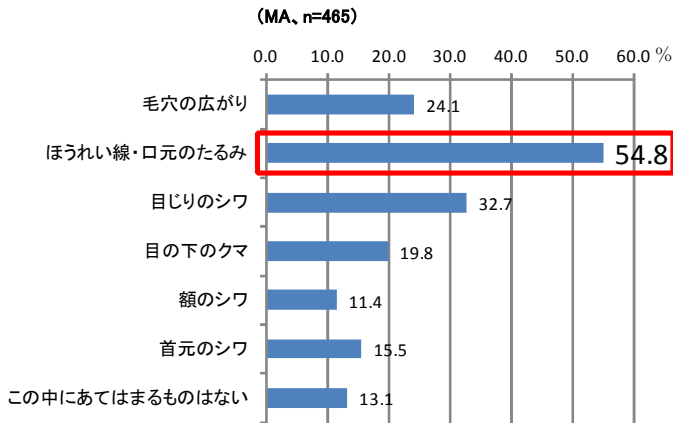
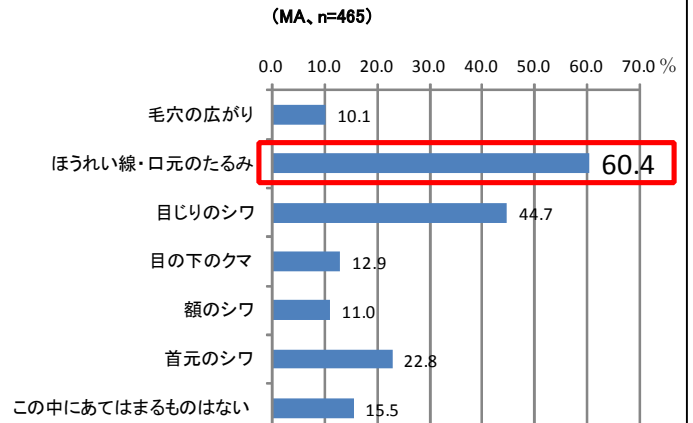


図 10: 他人の顔のパーツで年齢を意識する、変化を感じるのはどんなことですか



<好印象のカギは、肌のハリ>

⑦見た目に好印象を与えるポイントは、肌の「潤い」よりも「ハリ」!

しかし、30代以上では肌のハリが保てている女性はわずか2割

「女性の顔を見たときに好印象を持つポイントはどこですか」という質問に対し、男女ともに1位の回答は「肌にハリがある」でした。女性は男性に対しても約半数が「肌のハリ」が好印象のポイントと回答しており、女性にとって「肌のハリ」は見た目の印象を決める大きなポイントとなっているようです。

しかし、女性に対して「肌のハリが保てていると思うか」と聞いたところ、保てているという回答は、わずか3割でした。特に20代では4割が肌のハリを保てていると思っているのに対し、30代を超えると約2割と急激に減少。年齢とともに、見た目の印象を決めるポイントに自信が持たなくなっていくようです。

図 11: 女性の顔を見たときに好印象を持つポイントはどこですか

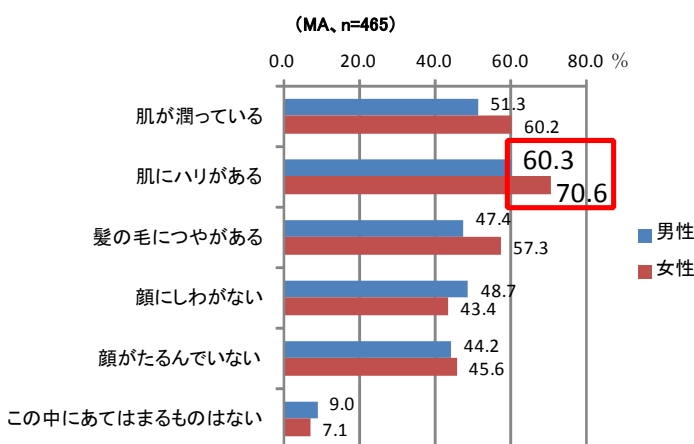
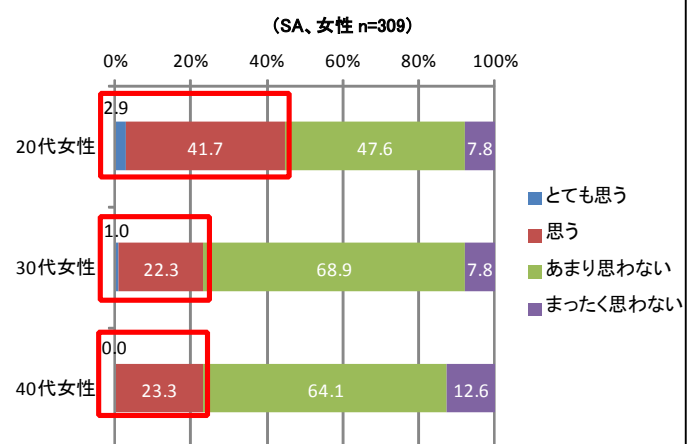


図 12: あなたは、肌のハリを保てていると思いますか。



⑧男女とも魅力が半減するのは「顔がたるんでいる」とき

「男女それぞれの魅力が半減する時はどんな時だと思いますか」という質問に対し、「顔がたるんでいる」がそれぞれで最も多い回答となりました（女性 52.5%、男性 40.9%）。「髪の毛のつやがない、顔のシワ、乾燥肌」は、若い人ほど魅力が半減すると答えていますが、「顔のたるみ」は全世代共通で魅力が半減するとの結果になりました。

図 13: 女性の魅力が半減する時はどんな時だと思いますか

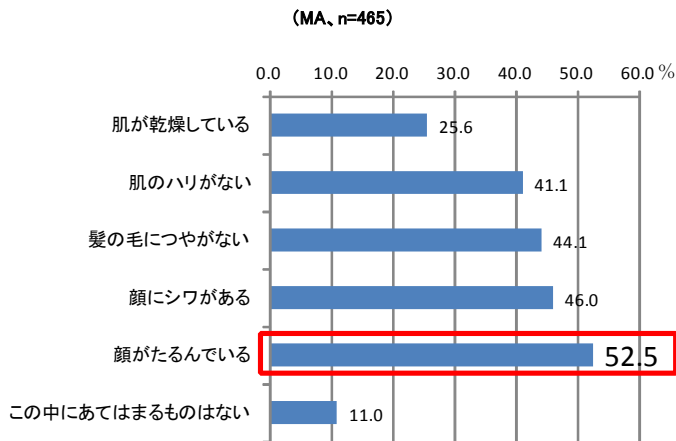
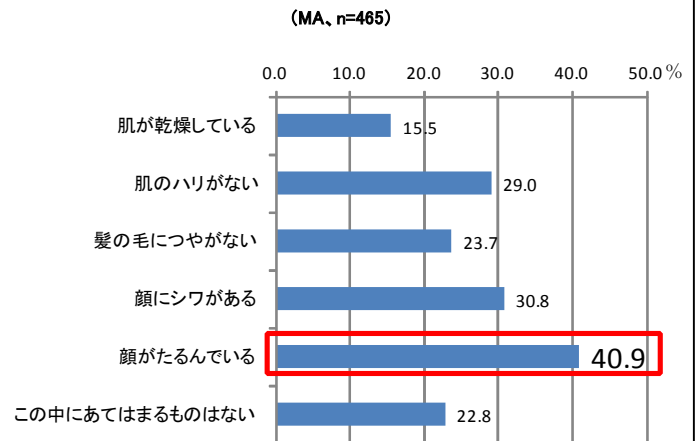


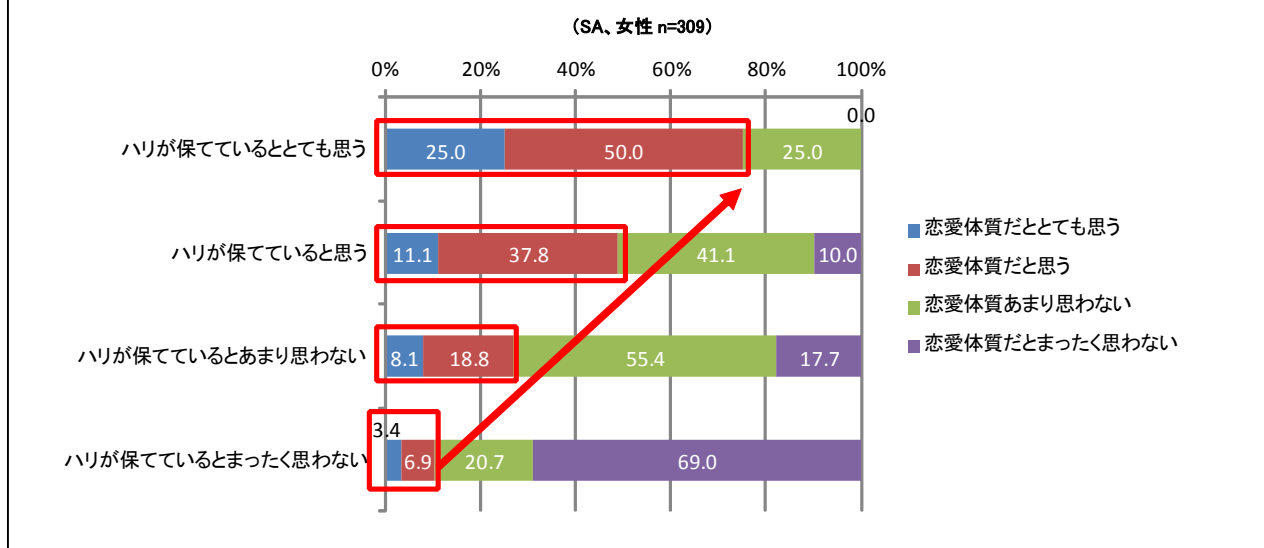
図 14: 男性の魅力が半減する時はどんな時だと思いますか



⑨恋多き女性ほど、「肌にハリ」がある

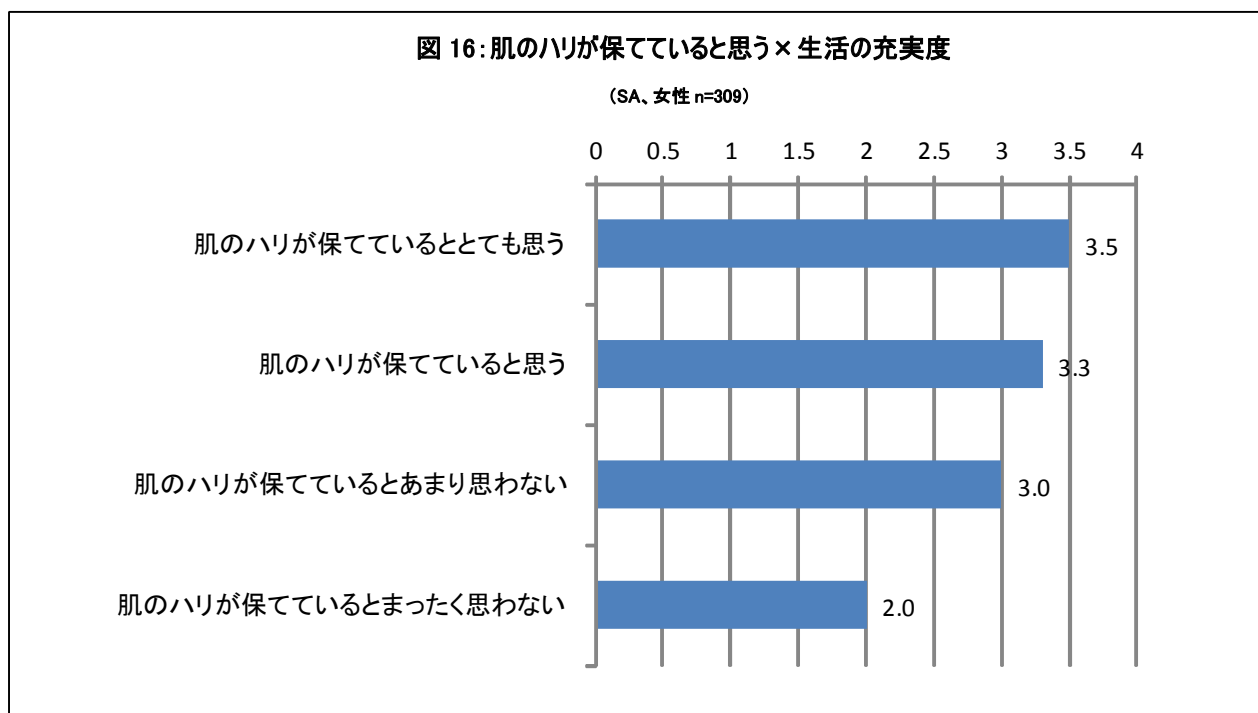
恋愛体質（常に恋をしている）だと思いますかという質問をしたところ、肌のハリを保てている人ほど恋愛体質の人が多という結果になりました。女性にとっては、恋することが肌のハリを保つための秘訣なのかもしれません。

図 15: 肌のハリが保てていると思う×恋愛体質(常に恋をしている)だと思う



⑩肌のハリがある人ほど、実生活も充実している

生活の充実度を0～5（数字が大きいほど充実している）までで表してもらったところ、肌のハリを保ていていると思う人ほど生活の充実度が高いという傾向ができました。肌のハリを保てていることが充実したハリのある毎日を保つための一因となっているのかもしれません。



【調査概要】

- ◆調査期間：2012 年7月下旬
- ◆調査対象：20 代～40 代の男女465名（男性156名、女性309名）
- ◆対象エリア：全国
- ◆調査方法：インターネット調査

※各図の中の（SA）、（MA）、（FA）はそれぞれ以下を表しています。

（SA）選択肢から1つを選択する回答形式／（MA）選択肢から複数の選択を可能にする回答形式／

（FA）選択肢はなく自由に記入する回答形式

※各図のnは、その設問への回答者数を表しています。

※数値は小数第2位を四捨五入しています。

【本調査に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

ロート製薬株式会社 広報・CSR室

〒544-8666 大阪市生野区巽西 1-8-1

大阪オフィス 吉本有希・西脇純子 [TEL:06-6758-1211](tel:06-6758-1211) FAX:06-6758-9820

東京オフィス 加古久美子 [TEL:03-5442-6074](tel:03-5442-6074)

広報・CSR室 大阪・東京共通メールアドレス : pr@rohto.co.jp